

宮原海宇 みやはら かいゆう 儒者、歌人。文政六年因幡國生れ、明治十七年八月
歿（二八三—八四）。諱積。幕末藩命を以て國事を奔走。維新後徴士、高
山縣知事、福岡縣令歴任。門脇重彦、飯田半平と親交があり、和歌を
能くしきた。

田中登作編 『海宇遺珠』（明治二十年二月八日岐阜・平瀬邦之助刊）

が
か
ら
の
。

